

1. 学校の教育目標

健康で素直な、思いやりのある子どもに

2. 自己評価に基づいて設定した、具体的な目標や計画

- ①指導計画の作成、記録の取り方、考察の仕方を研修研究する。
- ②幼児の発達の姿や、課題についての見通しを持っている。


3. 達成及び取組状況

評価項目	取組み状況	結果	理由
①指導計画の作成、記録の取り方、考察の仕方を研修研究する。	・各クラス、各年次においての、計画・記録・反省を共有し考察をする。	c	・指導計画作成にあたり、職員同士で話し合う場が少なく、反省等を共有・考察したとまでは言い難い。
②幼児の発達の姿や、課題についての見通しを持っている。	・各クラス、各年次においての、計画・記録・反省を共有し考察をする。	c	・一人一人の発達状況を理解し課題をもっているが、計画にきめ細やかに組み込まれているかは課題が多い。


4. 今後の取り組むべき課題

課題	具体的な取組み方法
・幼児の気持ちに寄り添いながら一緒に遊んでいる。	・幼児の遊びを十分に観察しながら、一緒に遊びに加わることで、気持ちに寄り添う。
・園内研修や打ち合わせでは積極的に自分の意思を出している。	・園内研修及び、行事の打ち合わせ/反省会などで、積極的に自分の意見を出すようにする。

5. 学校関係者評価委員会の評価

評価		印	評価		印
b	伊藤大蔵		a	奥山博貴	
b	榎本和彦		a	黒沼昌志	
a	佐藤良一		a	高橋和之	

6. 設置者の評価

評価		印
b	里村 学	

- | | |
|---|-------------------|
| a | 十分達成されている |
| b | 達成されている |
| c | 取組まれているが、成果が十分でない |
| d | 取組が不十分である |